

## 巻頭言 —健康と尊厳を結ぶ、リハビリテーションの架け橋—

この度、昭和大学横浜市北部病院リハビリテーション室の技師長に着任しました、石原剛（いしはら つよし）と申します。

私は2006年から昭和大学藤が丘病院で勤務をスタートし、その後、藤が丘リハビリテーション病院、昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院と異動を経験しながら、キャリアを積んでまいりました。2018年には昭和大学大学院を卒業し、その後も臨床教員として学生たちの教育にも力を注いでまいりました。そして、2023年4月より昭和大学横浜市北部病院で勤務することとなりました。

勤務一年目に上司から「患者さんから学ぶことが多かったね」との言葉を頂戴し、その教えは今も私の心に深く刻まれています。そして、17年の歳月が経った今でも、患者さんから学ぶことは多いです。

病気や怪我を経験した方々は、口を揃えて「身体の調子が悪くなると健康の重要さがわかる、もっと運動しておけばよかった」とおっしゃいます。身体が不自由になることで、初めて健康の尊さを実感するようです。このような患者さんの声が多くの方々に届けば幸いです。私はこのような経験から入院中の患者さんが退院される際には、運動習慣の大切さを伝え、患者さんが健康な日常を維持できるように努めています。

リハビリテーション室は、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の3つの専門職が連携して、患者さんの健康をサポートしています。人間は道具の使用によって進化してきましたが、その進化の中で二足歩行や言葉の使用といった特異な能力を獲得しました。「歩くこと」、「手を使うこと」、「話すこと」は、それぞれ「移動の手段の確立」、「道具の利用」、「コミュニケーション能力の構築」を象徴しており、これらの能力は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が大切に扱う分野です。また、これらの行動は人間の尊厳に直結しており、個々の人間性を表現し、尊厳を実現するための重要な要素です。

「リハビリテーション」という言葉は、「再び能力を取り戻すこと」や「回復させること」という意味を持ちます。私たちはこのリハビリテーションのプロセスにおいても、患者さんの尊厳を最優先に考え、健康や能力を喪失した方々が、適切な治療や支援を通じて、元の能力や生活機能を回復するお手伝いをしています。私はこのリハビリテーション室で、より一層の質の向上に努め、患者さんの健康と尊厳を守ることをお約束いたします。今後とも、皆様のご協力とご支援をいただきますよう、心よりお願いいたします。



＜リハビリテーション室＞  
石原 剛 技師長

- P1. 【巻頭言】—健康と尊厳を結ぶ、リハビリテーションの架け橋—
- P2～3. 【医学講座コーナー】前立腺がんロボット支援手術について
- P4. 【お知らせ】秋期市民公開講座の開催について
- P5. 患者さんからのご意見・ご要望
- P6. 【お知らせ】高校生インターンシップ・がん患者サロン「きぼう」  
【編集後記】

# 10月

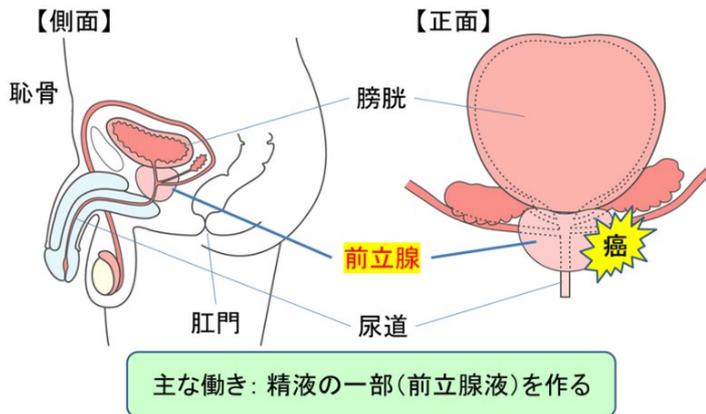
# 【医学講座コーナー】前立腺がんとロボット支援手術について

(泌尿器科 講師 松原英司)

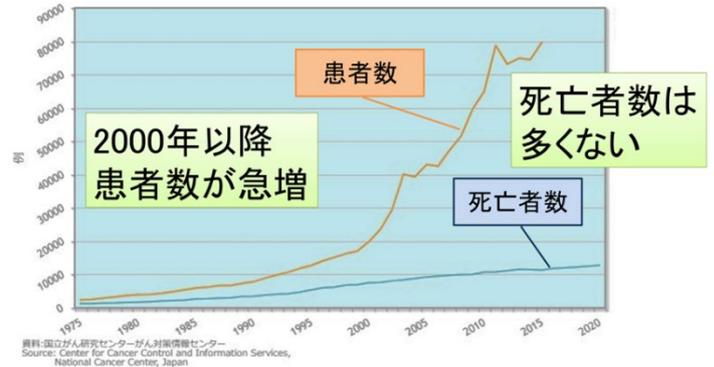
## 前立腺とは？

前立腺とは、男性のみにある臓器で、精液の一部である前立腺液を作り、また、精のう液と精管から送られてくる精子を混ぜて精液を作り射精の際に分泌します。前立腺の中を貫いて尿道が存在しており、排尿機能にも影響を与えています。

### 前立腺ってどんな臓器？



### 前立腺がん 患者数と死亡者数



## 前立腺がんとは？その症状と特徴について

前立腺がんは、前立腺の細胞の遺伝子に異常が起き、無秩序な増殖をするようになって発生します。早期がんでは、ほとんど症状がありません。進行すると尿道を圧迫することによる尿の出にくさ（排尿障害）、がんからの出血による血尿、<sup>ようこつ</sup>腰骨に転移することによる腰痛などが生じます。

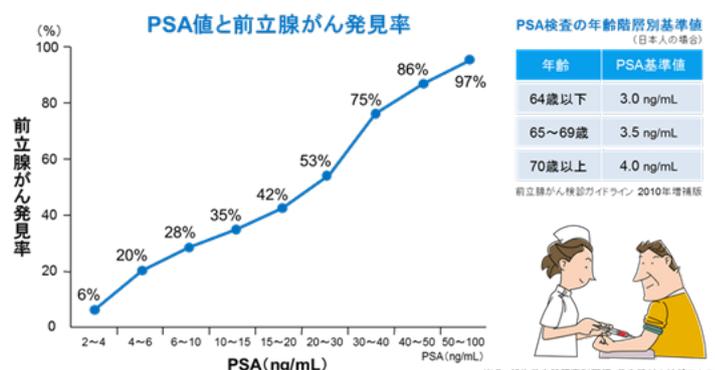
前立腺がんは男性に非常に多いがんであり、進行速度は比較的ゆっくりです。また、どのステージにおいても治療がよく効くため、かかる方は多くても亡くなる方は少ないです。一般的にがんは血液やリンパ液の流れに乗って他の臓器に広がっていく能力を持っており、前立腺がんの場合は骨に転移することが多いです。

## 前立腺がんの検査

前立腺がんの検査方法としては、血液検査で測定できるPSA（前立腺特異抗原：前立腺に特徴的にみられるタンパク質の一種）の測定が非常に有効です。横浜市が助成するがん検診に組み込まれており、50歳以上の男性は年に一度1000円で検査することができます。当院はこの検診を受け付けておりませんので、お近くのクリニックでご相談ください。PSAが高い値であるとがんの可能性が高くなるため、MRI検査で前立腺の画像を撮って調べます。また、多くのがんがそうであるように、前立腺がんも組織を一部採取して顕微鏡で観察することで前立腺がんを診断されます。その検査を前立腺針生検<sup>はりせいけん</sup>と呼び、当院では1年間に200件程度行っています。特殊な事情がない限り、前立腺針生検は前立腺がんの診断に必須の検査です。

### PSA検査（前立腺がん腫瘍マーカーの測定）

PSA（前立腺特異抗原）→ 前立腺に特異的なタンパク質の一種



出典 (財)前立腺研究財団編:前立腺がん検診テキスト

# 【医学講座コーナー】前立腺がんとロボット支援手術について

(泌尿器科 講師 松原英司)

## 前立腺がんの治療

前立腺以外の他臓器に転移があるか、ないかで前立腺がんの治療方法は大きく異なります。転移がある場合は、男性ホルモンを体から無くす治療（ホルモン療法）で全身のがんを治療します。今回は、転移がない前立腺がんについて詳しくご説明します。

がんが前立腺だけに留まる場合、患者さんがかなりご高齢でない限り、がんを治す治療（根治療法）をするかを検討します。手術で前立腺を摘出するか、放射線治療をするのが代表的な根治療法です。また、ご年齢によっては前述のホルモン療法をすることもあります。前立腺がんはゆっくり進行するがんであるため、根治療法が必要ない患者さんも一定数存在します。状況次第ではPSA検査や針生検を定期的にするすることで根治療法が必要なのか、そうでないのかを時間をかけて調べていくPSA監視療法をすることもあります。

手術は開腹手術・腹腔鏡手術・ロボット支援手術があり、当院では開腹手術とロボット支援手術のどちらかを、それぞれの患者さんの状態に応じて適切な方をお勧めします。放射線療法は体の外から前立腺に当てる方法と、放射線の元を前立腺に埋め込む方法があります。次に、ロボット支援手術に関してご説明します。

## 手術支援ロボット「ダビンチ」の特徴

- ① 術者はロボットを遠隔操作して手術し、助手と看護師は患者さんの近くにいる
- ② ロボットの腕に関節がある（腹腔鏡の道具には関節がないのが一般的）
- ③ 術部に二酸化炭素で高い気圧をかけるので出血が少ない
- ④ お腹を大きく切らないから体へのダメージが小さく・回復が早い
- ⑤ カメラを近づけることで、目で見るとよりも拡大して細かいところまで見ることができる
- ⑥ 手振れを抑えて正確な操作ができる
- ⑦ 術者がいるのは無菌の環境ではないため、リラックスした状況で手術ができる

ロボットと手術の様子



関節のある道具



以上、ロボット支援手術の概要をご説明しました。多様な治療法の一つではありますが、患者さんの状況によっては大きな力になると考えています。前立腺がんと診断され前立腺のロボット支援手術に興味がある方、また検診でPSAが高かった方は、是非お近くのクリニックでご相談のうえ、当院泌尿器科に紹介状を持参して受診ください。

# 2023年度 秋期市民公開講座 暮らしと健康

## ～最新の技術を知る～



昭和大学  
横浜市北部病院

参加費無料

### 第1部

無痛分娩について正しく知ろう  
～メリットとデメリット～

〈演者〉産婦人科 教授 市塚 清健



### 第2部

大腸がんリスクを減らす！  
～AIが見守る大腸内視鏡～

〈演者〉消化器内科 講師 三澤 将史



〈司会〉呼吸器内科 教授 松倉 聡

### 開催場所・閲覧方法

#### ・西棟4階講堂（抽選予約）

予約方法：氏名・メールアドレス・お申し込みの旨を記載の上、下記へお申し込みください。申込受付は、**10月15日迄**

・E-mail：[nhkouhou@gmail.com](mailto:nhkouhou@gmail.com)

FAX：045-949-7117

・院内各所の受付箱

（中央棟2階 エスカレーター横、  
1階 総合案内そば、地下1階 時間外受付そば）

#### ・オンライン同時配信（予約不要）

※Zoomを使用して配信します。上記QRコードからアクセスできます。  
参加に必要なミーティングID等は当院ホームページに掲載しています。

### 開催日時

**10月28日(土)**  
**13時30分～**



主催

昭和大学横浜市北部病院

E-mail：[nhkouhou@gmail.com](mailto:nhkouhou@gmail.com)

FAX:045-949-7117

後援

公益社団法人 横浜市病院協会

## 患者さんからのご意見・ご要望

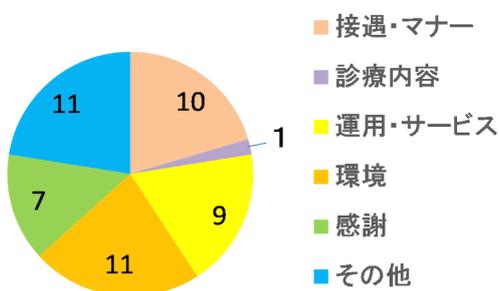
日々患者さんより、ご意見箱にいただきましたご意見・ご要望に関しましては、病院長および関連する部署の責任者に報告し、改善に努めております。今までのご意見の中で多くいただいたものや最近のご意見・ご要望を中心に、改善策を掲載させていただきました。

掲載されていない内容についても、別途対応しております。

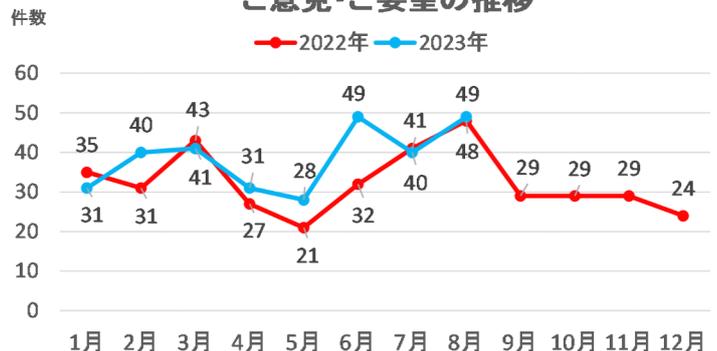
今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますよう、お願い申し上げます。

ご意見・ご要望	回答・改善等
<p>足かけ4年ぶりにマ・メゾンを利用させてもらいました。 眺めが良く快適でしたが、おこめ、ごはんが、かなりパラパラ・ボソボソだったのは、カレーを意識してのことでしょうか。私はBランチでした。</p>	<p>マ・メゾン（9階レストラン）をご利用いただき、ありがとうございます。 この度はご満足を提供できず申し訳ございませんでした。 ご指摘いただきましたお米ですが、季節により水分量を調整し炊き上がりの状態を見ながら炊飯しております。 今後、さらに多くの皆様にご満足いただけるようスタッフ一同努力を続けてまいります。 貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">（回答部署：レストラン マ・メゾン）</p>
<p>電話に関する要望です。 土曜の午後に、再診したく電話をしましたが、交換手に診察券番号を伝えましたが、「外来が混みあっているので、少し時間をあけてかけ直してください」と言われかけ直すと、別の交換手にまた診察券番号を聞かれました。 具合が悪いので電話しているが、この手間がツライ。名前とかでつなげられるように簡略化して欲しい。</p>	<p>当院では、同姓同名の患者さんの取り違いなど医療事故防止のため、患者さんのお名前と診察券番号を、その都度お聞きしております。 ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">（回答部署：管理課）</p>

2023年8月  
ご意見箱に投函された  
ご意見・ご要望の総計49件



2022年・2023年  
ご意見・ご要望の推移



## 【お知らせ】高校生インターンシップを行いました

2023年8月22日(火)・8月23日(水)に横浜市北部地域の高校生8名にお越しいただき、4年ぶりに看護部のインターンシップを実施しました。看護師などの医療従事者を目指す高校生が、病棟にて看護師と一緒に患者さんの身体を拭いたり、入浴のお手伝いをしたりして看護師の仕事を体験しました。真剣な表情で実習に取り組む姿を見て、将来素敵な医療従事者になるだろうと、期待が高まりました！



(管理課 松下)

## 【お知らせ】10月度 がん患者サロン「きぼう」



開催日時：10月19日(木) 14:00~15:00(予定)

開催方法：中央棟9階会議室(オンライン参加可能)

ミニレクチャー：「化学療法の副作用・化学療法中の生活について」

(申込方法については、左記QRコードまたは病院ホームページをご覧ください。)

お問い合わせ：中央棟1階100番 総合サポートセンター・

がん相談支援センター 045-949-7000(代)

## 編集後記

10月になり木々の葉も鮮やかに色づいてきました。

10月9日はスポーツの日です。2023年は世界陸上、世界水泳、世界柔道、世界卓球、WBC、女子サッカーワールドカップなど多くの種目で世界大会が催されました。現在はフランスでラグビーワールドカップが開催中です。私も日本代表戦の際はテレビに食い入るように観戦しています。

“スポーツの秋”ともいうように、10月に入り身体を動かすには丁度良い気候になってきました。適度な運動は生活習慣病の予防やストレスの緩和に効果的です。ウォーキングやランニング、ラジオ体操など、自身の体力や体調に合わせた運動を日々継続できると健康に繋がると思います。涼しくはなっていますが、運動をする際はこまめに水分補給をして脱水には気をつけましょう。

(リハビリテーション室 佐野太基)

北部病院だより 第184号  
2023年10月1日発行

発行責任者 門倉 光隆(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 緒方 浩顕(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL：<https://www.showa-u.ac.jp/SUHY/>

病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。

